様式1

**令和７年度　観光振興事業費補助金**

**地方部における観光コンテンツの充実のための**

**ローカルガイド人材の持続的な確保・育成事業計画**

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 記入欄 |
| **計画名** |  |
| **地域名** | *地域を市区町村単位（例：○○県●●市）で記載してください。複数の市区町村を跨ぐ場合は、代表地域と跨ぐ地域全てを記載のうえ、主となる市区町村に（★）を付してください。* |
| **市区町村コード** |  |
| **国立・国定公園****エリアの有無** | 事業エリアが国立公園・国定公園エリアを含む場合は右に○を記載 |  |
| 該当する国立・国定公園名：問合せ日・公園事務所名・担当者名：問合せ結果（許認可申請の必要性）： |
| **事業計画策定者****(提案代表者)** | 名称 |  | DMO※ |
| アイテムを選択してください。 |
| 住所 |  |
| 担当部局 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 代表者職氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| **補助対象****事業者①** | 名称 |  | DMO※ |
| アイテムを選択してください。 |
| 住所 |  |
| 担当部局 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 代表者職氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| **補助対象****事業者②** | 名称 |  | DMO※ |
| アイテムを選択してください。 |
| 住所 |  |
| 担当部局 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 代表者職氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| **連携事業者①** | 名称 |  | DMO※ |
| アイテムを選択してください。 |
| 住所 |  |
| 担当部局 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 代表者職氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| **連携事業者②** | 名称 |  | DMO※ |
| アイテムを選択してください。 |
| 住所 |  |
| 担当部局 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 代表者職氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |
| **実施体制** | 実施体制の組織・人員体制、役割分担*事業計画策定者、補助対象事業者及びそれ以外の事業者で構成された実施体制について、組織図等を示すとともに、補助事業における各事業者の活動内容や連携方法を記載してください。**なお、地域関係者（地方公共団体、観光地域づくり法人（DMO）、ローカルガイド、観光コンテンツ事業者及びガイド手配団体等）並びに体験商品の募集機能を担う者（国内外の旅行会社、DMC、ランドオペレーター及びOTA等）で連携して事業を進めることを必須とします。連携体制について、申請前に事業者間で構築・調整するようにしてください。* |

※観光地域づくり法人（DMO）の場合、「DMO」欄でいずれかを選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 記入欄 |
| **１．地域の課題** | １-1．地域名*地域を市区町村単位（例：○○県●●市）で記載してください。複数の市区町村を跨ぐ場合は、代表地域と跨ぐ地域全てを記載してください。* |
| １-２．地域の背景・課題(1) 地域特性① 地域の国内外の旅行者の実績、旅行者のニーズ及びターゲット（居住地、地域における着地旅行消費額、FIT向けかツアー客向けか、市場規模（概算）等）② 本事業で活用を予定している地域資源やコンテンツの特色③ 地域ビジョン（地方公共団体等が定める地域の観光振興計画等）との親和性 |
| (2) ローカルガイド人材に関する現状と課題① 有識者会議「令和６年度とりまとめ」を踏まえたローカルガイド人材の確保・育成に関する現状整理と課題分析の結果*地域にどれだけのローカルガイドが存在し、稼働している又はその意向があるのか、どれほどの需要があるのか等を可能な範囲で整理してください。**また、体験商品の募集機能を担う者（旅行会社、DMC、ランドオペレーター等）がローカルガイドの能力や強み、需要に対してどの程度のローカルガイドが存在しているのか等を把握できているのか、記載してください。*② ローカルガイド人材の取組状況と課題*地域におけるローカルガイド人材の持続的な確保・育成に向けたこれまでの取組について、取組状況とその課題を記載してください。* |
| (3) 地域の取組の方向性① ローカルガイド人材に関する現状と課題を踏まえた、地域の目指すべき姿②-1人材確保の方向性②-2人材育成の方向性②-3市場活性化の方向性*ローカルガイド人材に関する現状と課題を踏まえた、地域の目指すべき姿を実現するために、人材確保、人材育成及び市場活性化の方向性について、本補助事業期間に関わらず中長期的な視点で記載してください。**なお、記載にあたっては、地域ビジョン（地方公共団体等が定める地域の観光振興計画等）との親和性についても記載してください。* |
| １-３．位置図*計画の対象となる地域の範囲を地図に明記してください。* |
| **２．補助事業の****目的** | *「１-２．地域の背景・課題」を踏まえ、補助事業の狙い・目的を記載してください。**なお、定量的な数値目標等も含め、本事業の対象期間に限らず、事業終了後の目標・展開も見据えて記載してください。* |
| **３．計画の全体像と補助事業の****具体的な内容等**※計画の全体像を記載するとともに、補助金を活用して実施するものについては、3-1～3-3の該当する取組箇所に補助事業の内容を具体的に記載してください。 | ３-１．人材確保の取組*「人材確保」についてどのような取組を行うのか、達成を目指す時期（令和７年度中または令和○年等）も含めて記載してください。**「人材確保」の取組の中で補助金を活用する場合は、既存施設等の改修・整備の内容及び数量等、購入する設備・備品の内容及び数量等を具体的に記載し、既存施設等の改修・整備、設備・備品の購入によって「人材確保」にどう寄与するのか記載してください。* |
| ３-２．人材育成の取組*「人材育成」についてどのような取組を行うのか、達成を目指す時期（令和７年度中または令和○年等）も含めて記載してください。**「人材育成」の取組の中で補助金を活用する場合は、既存施設等の改修・整備の内容及び数量等、購入する設備・備品の内容及び数量等を具体的に記載し、既存施設等の改修・整備、設備・備品の購入によって「人材育成」にどう寄与するのか記載してください。* |
| ３-３．市場活性化の取組*「市場活性化」についてどのような取組を行うのか、達成を目指す時期（令和７年度中または令和○年等）も含めて記載してください。**「市場活性化」の取組の中で補助金を活用する場合は、既存施設等の改修・整備の内容及び数量等、購入する設備・備品の内容及び数量等を具体的に記載し、既存施設等の改修・整備、設備・備品の購入によって「市場活性化」にどう寄与するのか記載してください。* |
| **４．資金計画** | *補助事業で必要となる資金の調達先、調達金額について記載してください。* |
| **５．事業終了後の方針等** | *補助事業終了後の方針と、各取組の実施スケジュール（ロードマップ）を記載してください。適宜、図や表等を記載いただいても差し支えありません。* |
| **６．本計画と****連動する取組** | 過去の取組との連動・区別*過去（３年以内）に観光庁等で類似の事業の採択実績がある場合は、事業名、採択年度及び事業内容を記載してください。特に事業内容については、本申請との違いが明確となるよう記載してください。連携している場合は、全体の計画のうちどの部分が本事業にあたるのか等、詳細を記載してください。* |
| 今年度他事業での取組（実施内容）との連動・区別*本事業との相乗効果が期待できる今後実施予定の地域の取組があれば、それと本事業への申請内容との違いが明確となるよう、記載してください。（地域自らの費用で実施又は国等による他の補助制度等を活用し実施するものを含む。）* |

**注：　本様式における黄色マーカー箇所の内容は、「事業概要説明書」にも簡潔に記載してください。**

**注：　枚数制限はありませんが、できるだけ明瞭かつ具体的に、写真や図等も引用しつつ記載してください。写真や図については、公表可能なものを使用してください。**